

**(仮称) 江東区浸水対応型まちづくりビジョンについて****1 現状**

令和4年3月に策定した「江東区都市計画マスタープラン2022」の重点戦略の具体化に向け、「(仮称)江東区浸水対応型まちづくりビジョン」(以下、浸水対応ビジョン)の策定に向けた検討を進めるとともに、本年10月に改定予定の「江東区地域防災計画(素案)」の水害編に浸水対応ビジョンの趣旨を位置付けた。

**2 浸水対応ビジョンの検討の方向性****(1) 現状及び課題整理**

- ・国、東京都等の上位計画や区の関連計画との整合を図る。
- ・高潮、洪水および内水氾濫のハザードマップに基づく各地域の水害リスクを把握するとともに、水害時の避難先となる公共施設や民間施設等の立地および浸水対応等の状況や取り組むべき課題を整理する。

**(2) 浸水対応型まちづくりの機能や考え方**

- ・浸水対応型建築物および拠点に必要な機能を示す。
- ・浸水対応型まちづくりを推進するため、浸水対応型建築物や大規模開発等に合わせた拠点形成の考え方を示す。

**(3) 浸水対応ビジョン構成案**

①	浸水対応ビジョンの策定目的等
②	位置付け、関連計画等の整理及び課題の抽出
③	浸水対応型建築物・拠点の機能と考え方
④	大規模団地等を基点とした拠点形成、避難所等の改修・改築の推進
⑤	国及び東京都における各種制度の活用、事業展開のイメージ

**3 今後のスケジュール(予定)**

- 令和5年12月 所管委員会で浸水対応ビジョン素案の報告  
浸水対応ビジョン素案に関する意見募集
- 令和6年 3月 所管委員会で浸水対応ビジョン案の報告  
浸水対応ビジョンの策定